

江別市かわまちづくり勉強会

江別市

勉強会の実施状況

No.	開催日時	概要
第1回	日時:令和3年1月19日(火) 18:00～20:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・かわまちづくり協議会と勉強会について ・江別市街築堤の整備について ・かわまちづくり支援制度について ・意見交換
第2回	日時:令和3年3月23日(火) 18:00～20:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・前回勉強会の振り返り ・かわまちづくり先行事例の紹介 ・意見交換をしながらのドローイング ・今後の勉強会の進め方について
<p>※当初予定していた第3回勉強会の代替で、勉強会参加希望者に対する個別ヒアリングを実施。 ※上記の個別ヒアリングとは別に、若年層や女性を対象としたヒアリングを実施。</p>		
第3回	日時:令和3年9月28日(火) 18:00～21:00 場所:ZoomによるWeb開催	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会の位置づけ、今後の進め方について ・前回勉強会及び個別ヒアリングの振り返り ・意見交換をしながらのドローイング ・ハード整備の実施区分について
第4回	日時:令和3年10月18日(月) 18:00～21:00 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方について ・前回勉強会の振り返り ・ハード整備内容(案)及びソフト施策内容(案) ・かわまちづくりに関するグループワーク

勉強会の実施状況

No.	開催日時	概要
第5回	日時:令和3年11月16日(火) 18:00～20:30 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方について ・千歳川や旧岡田邸母屋に関する取組状況 ・ハード整備内容(案)、河川占用の概要 ・前回勉強会の振り返り ・かわまちづくりに関するグループワーク
第6回	日時:令和3年12月21日(火) 18:00～20:30 場所:江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会・支援制度への申請までの流れ ・前回勉強会の議事内容等 ・千歳川の堤防について ・かわまちづくり計画について ・かわまちづくりに関するグループワーク

第5回勉強会の議事内容等

第5回 江別市かわまちづくり勉強会

日時：令和3年11月16日（火）18:00～20:30

場所：江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール

1. 議題

- 今後の進め方について
 - 千歳川や旧岡田邸母屋に関する取組状況
 - ハード整備内容（案）、河川占用の概要
 - 前回勉強会の振り返り
- ## 2. かわまちづくりに関するグループワーク
- ### ①かわまちづくりについて
- 誰がどんな暮らしをしているか？
 - 広域で見た時の条丁目地区の役割は？周辺地区との連携は？

②事業スキームについて

- 事業計画（外輪船・母屋・隣接施設・河川の4（非収益「誰がやる？」収益「何が相應しい？」）
- 空間配置（4空間のアクティビティの関係性）
- 運営者（マネジメント体制）
（4空間の一体管理、観光協会とは？協議会のその後）

江別市かわまちづくり勉強会 NEWS LETTER

Vol.05
2021.11.25

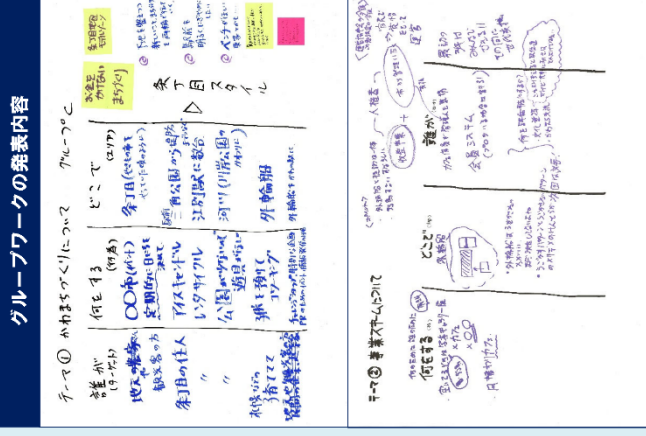
第5回勉強会 報告：11/16（火）開催

旧岡田倉庫の利活用と条丁目地区のかわまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市かわまちづくり協議会」のワーキンググループとして勉強会を開催しました。勉強会では、下記の議題①については参加者が4グループに別れて、かわまちづくりや拠点づくりに関する「グループワーク」を行いました。

新型コロナウイルス禍の非常に厳しい状況にありますが、色々な方々と議論を重ねながら、条丁目地区を元気にしていきたいと思っております。

今回の勉強会の議題

- ①前回勉強会等の振り返り
- ②グループワークでの意見交換



●グループワークの概要

「誰がどんな暮らしをしているか？」「広域で見た時の条丁目地区の役割は？」「周辺地区との連携は？」「事業スキーム」等をテーマに活発な意見交換が行われ、「条丁目地区の歴史に相應しい空間整備」「子育て世代がまちなちに長くこれらられる仕組みづくり」「事業の実施による周辺地域との繋がり」の構築、「かわまちづくりの担い手確保」等の意見が出ました。

江別市かわまちづくり勉強会って何？

千歳川と江別市条丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活かしながら、条丁目地区をより明るく元気にするための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。条丁目地区の未来を一緒に考えましょう！

次回勉強会は
令和3年12月
開催予定
です！

【事務局】江別市役所商工労働課内

（電話）011-381-1023（Eメール）shoko2@city.ebetsu.lg.jp



江別市
Ebetsu City

第5回勉強会での主な意見

<かわまちづくりについて>

- ・江別らしい場所で時間を過ごしたいという新しい人が少しずつ来てくれるよ
うなまちを目指してはどうか。
- ・まちの歴史の文脈を好きになってくれる人に来てもらうことが大事である。
- ・江別に戻ってきた子育て世代が戻ってこられる仕組みや子どもたちのため
に何ができるかをしっかりと考えていくことが大切である。
- ・地域の中で見守っていくことや声をかけて関係性を深めていくことが、子ど
もたちのために繋がったり、地域の人間関係をより濃密にしていこうと思う。
- ・大学については、地域に対して消費的ではない関わり方も考えられる。

<事業スキームについて>

- ・子育て世代や若いビジネスマンが来て、空気感のあるまちで時間を過ごす
というのはとても良くて、マーケットとしてもありえる。
- ・地域の人達の気持ちが一体となって繋がるように、アイスキャンドルをJR江
別駅前の三角公園から江別市街築堤まで実施したい。
- ・レンタサイクル事業を実施することで他の地域との繋がりが出てくると思う。
- ・条丁目地区内の道路をレンガ色に着色したり、川沿いの同じ種類の並木道を
ライトアップするといった、人が歩きたくなくなるような仕掛けができるかもし
れない。
- ・江別の地域としての広がりや歴史的・時間的な関連性が見えるようなものが
できないか。

第6回勉強会の議事内容等

第6回 江別市かわまちづくり勉強会

日時：令和3年12月21日（火）18:00～20:30

場所：江別市コミュニティセンター1F 多目的ホール

1. 議題

- ・勉強会・支援制度への申請までの流れについて
- ・前回勉強会の議事内容等
- ・千歳川の堤防について
- ・かわまちづくり計画について

2. かわまちづくりに関するグループワーク

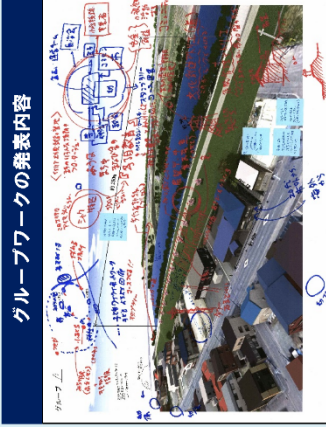
- ①かわまちづくりで「こんなことができそうだな」
- ②かわまちづくりで「あなたなら何ができるか？誰ができるか？」

江別市かわまちづくり勉強会 NEWS LETTER

Vol.06
2021.12.28

第6回勉強会 報告：12/21（火）開催

旧岡田倉庫の利活用と桑丁目地区のかわまちづくりに関する協議を行うために設立された「江別市かわまちづくり協議会」のワーキンググループとして勉強会を開催しました。勉強会では、下記の議題①について江別市及び江別河川事務所の説明、議題②では参加者が6グループに別れて、かわまちづくりで「何ができるか？誰ができるか？」というテーマで「グループワーク」を行いました。新型コロナウイルスの非常に厳しい状況にありますが、色々な方々と議論を重ねながら、桑丁目地区を元気にしていきたいと思えます。



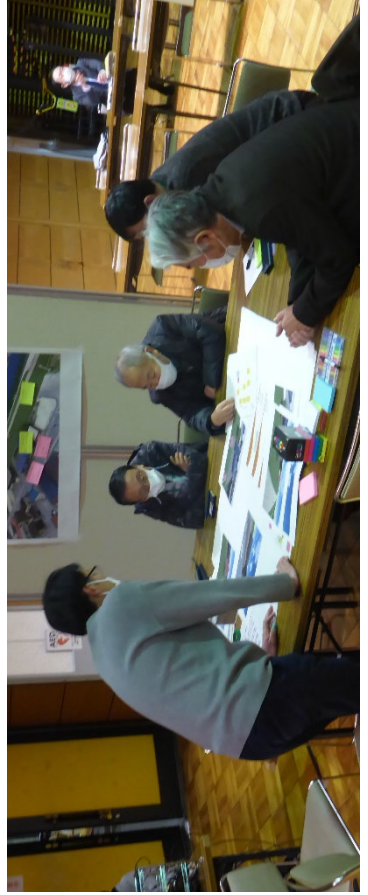
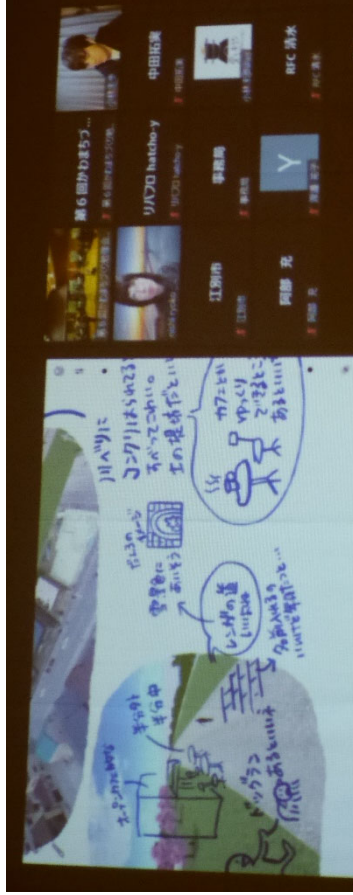
今回の勉強会の議題

- ① 前回勉強会等の振り返り
- ② かわまちづくり等に関する意見交換



● グループワークの概要

「こんなことができそうだな」「あなたなら何ができるか？誰ができるか？」をテーマに活発な意見交換が行われ、「まちなかで歴史等を学ぶ『桑丁目教育』『石狩川・千歳川の歴史と資源を展示する『川の水族館』『旧岡田邸での『おもてなし和風カフェ』『堤防での路上アート』『堤防沿いのライトアップ』『堤防上のレンガの道』『雪ベンチ』等の意見が出ました。



江別市かわまちづくり勉強会って何？

千歳川と江別市桑丁目地区の歴史や文化、人々のつながりを活かしながら、桑丁目地区をよく明るく元気するための「かわまちづくり」に関する勉強や意見交換をしています。桑丁目地区の未来を一緒に考えましょう！

次回勉強会は
令和4年1月
開催予定
です！

【事務局】江別市役所商工労働課内

(電話) 011-381-1023 (Eメール) shoko2@city.ebetsu.lg.jp



江別市
Ebetsu City

第6回勉強会での主な意見

<こんなことができそうだ>

- 将来の子どもたちのためにも、歴史を感じる空間を作りたい。
- 堤防にベンチがあって、人が集まって川を眺めながら賑わいたい。
- 堤防のエリアを使って、フリーの黒板を作りたい。
- 駐車場やトイレが欲しい。
- 水際に子どもが落ちないように、侵入防止柵が必要である。
- 外輪船の石畳の小道を活かして、そのまま堤防に上がれるようにしたい。
- 地元の人でも気軽に散歩できるようなコースが欲しい。
- 桜並木ではなく、桜が密集したエリアを点在させるのはどうか。
- 雪かきをしながら雪でベンチを作れないか。
- クルージングを定期的に行けるとよい。
- 河岸公園がなくなってしまうので、今後できる幼稚園の近くにレンガの壁を作って、そこで子供たちが遊べるとよい。
- 川の水族館ができないうか。
- 街全体が学びの博物館になったら面白い。

<あなたなら何ができるか？誰ができるか？>

- 郷土資料館の分館的な位置づけで、江別市が旧岡田倉庫を管理するのがよい。
- 公的な組織が施設の維持管理やメンテナンスを実施するのがよい。
- プレイヤーは既に活動されている人や条丁目地区で活動したい人をその都度募ることでも構わないと思う。

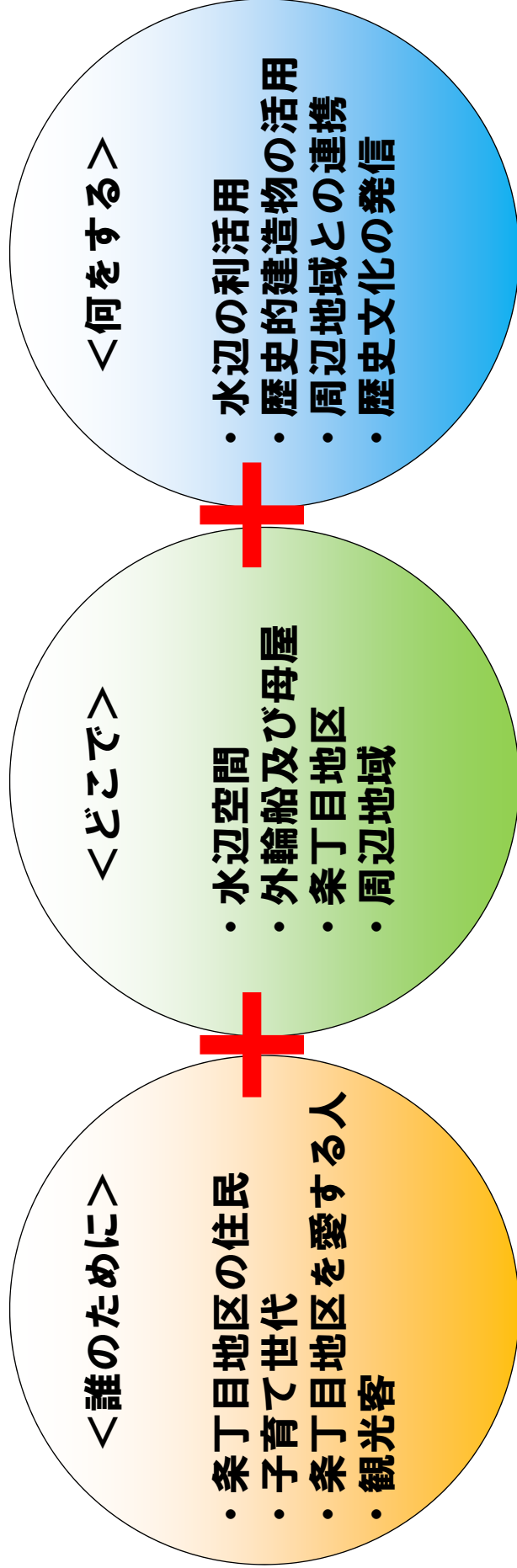
水辺とまちづくりに関する基本方針（案）

<かわまち計画書での整理内容>

- 都市計画や公園計画等、市町村の既存地域計画の中での河川の位置づけ
- 沿川地域のまちづくりの中での河川の位置づけ
- 水辺の利活用に対する市町村や民間事業者としての考え方 等

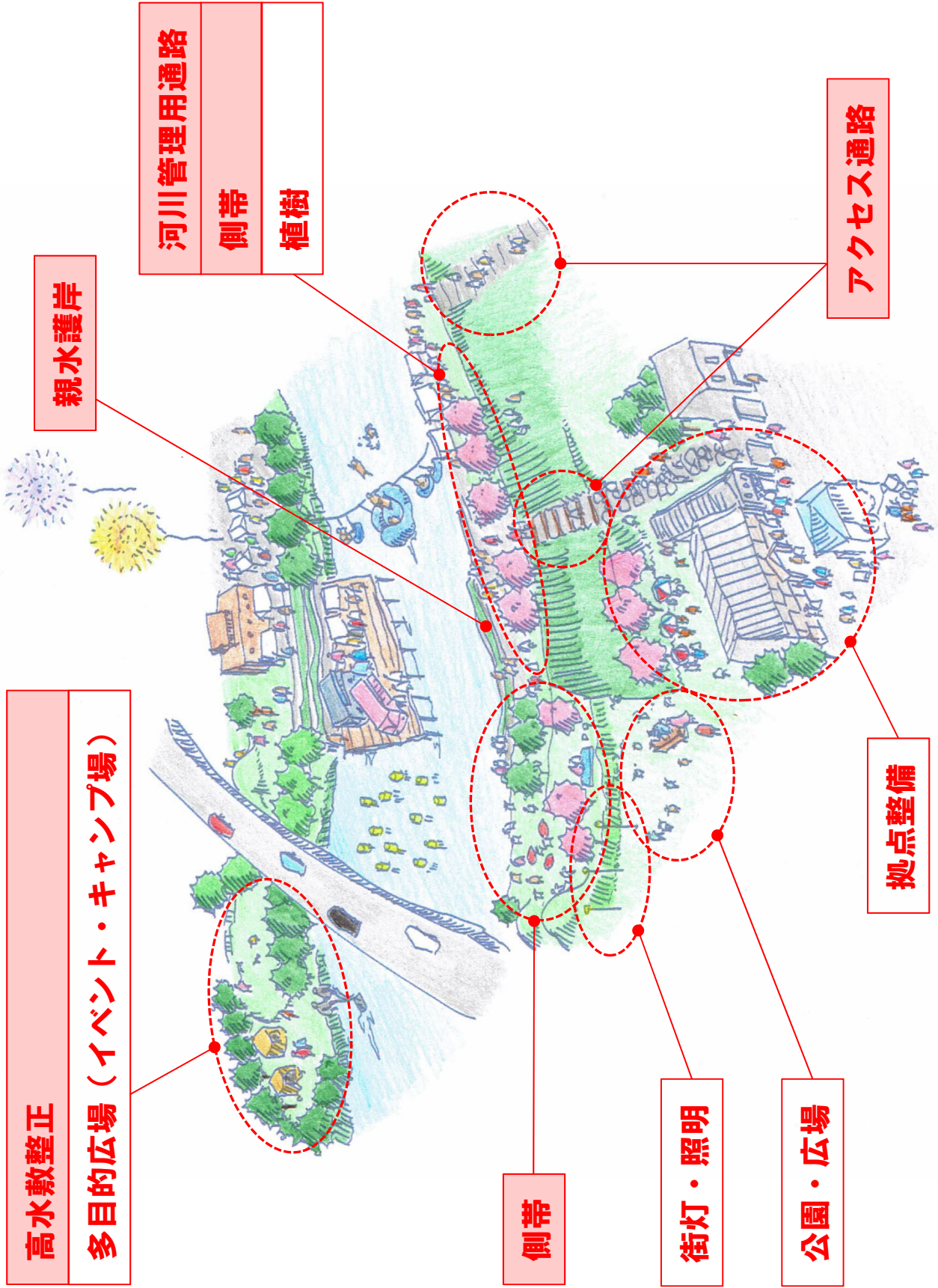
【目標】

地域に愛され、観光客等の外部の人間にとっても魅力的な「かわまち」
（水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいの創出）



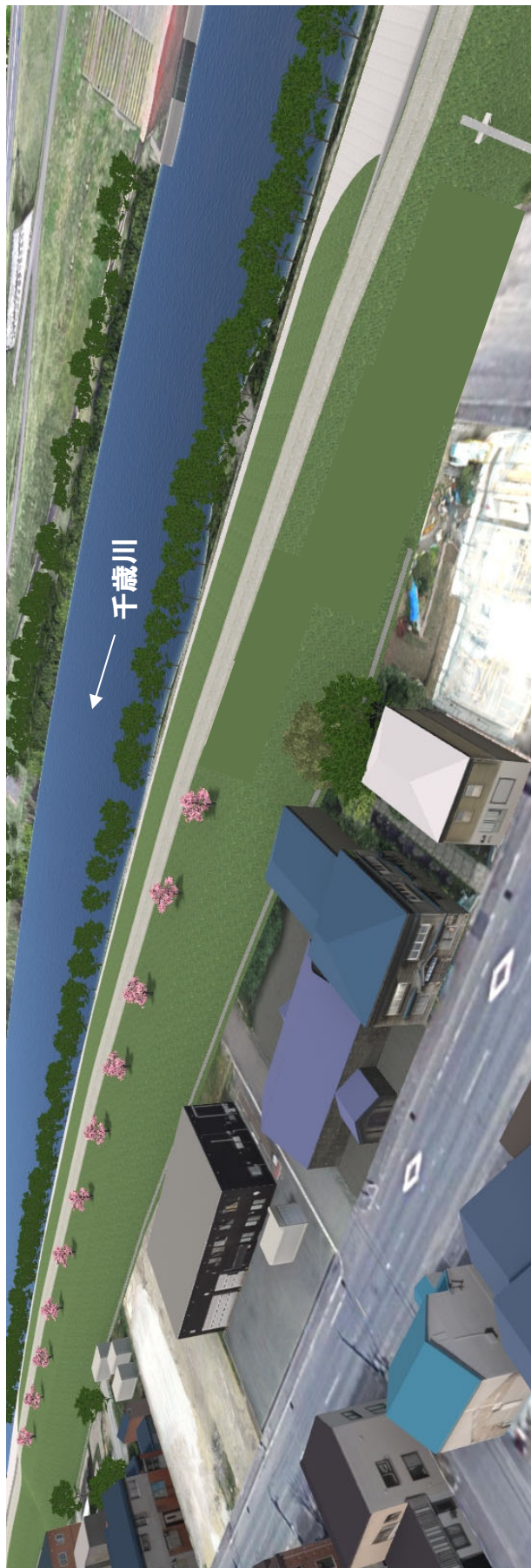
舟運で栄えた歴史性を活かした新たな“条丁目スタイル”

整備・利活用の全体イメージ（案）



※赤地は河川管理者、白地は自治体・推進主体の整備区分

ハード整備のイメージ（案）



ハード整備のイメージ（案）

＜かわまちづくり計画書での整理内容＞

- ハード施策の整備範囲、整備内容（整備箇所、整備概要（施設、平面・横断図）、整備イメージ）
- 整備の必要性、有効性、整備の実現方策、推進体制、施設利用・維持管理体制等

【目標】

水辺とまちをつなぐ人の流れや河川空間の賑わいの創出
（日常的な水辺利用）

- ①千歳川の水辺整備【河川管理者】
（河川管理用通路、高水敷整正、側帯、親水護岸、アクセス通路）
- ②旧岡田倉庫の基盤整備【自治体・推進主体】
- ③条丁目地区の施設整備【自治体・推進主体】
（植樹、公園・広場、街灯・照明、拠点施設整備、船着場）
- ④周遊コース・市内看板等の整備【自治体・推進主体】

アクティビティのイメージ（案）

<かわまちづくり計画書での整理内容>

●ソフト施策の実施範囲、概要

【目標】

地域に愛され、観光客等の外部の人間にとっても魅力的な「かわまち」
（「川のある生活」を取り戻す）

- ①水辺を周遊するモデルコースの設定
- ②千歳川の水辺空間を活用した新たなイベントの企画
- ③冬のアクティビティプランの設定
- ④市民の生活目線に立った拠点利用プランの設定

推進・維持管理体制（案）

